

AviClear® [アビクリア] 治療説明・同意書

- 1) 1726nm の皮脂腺をターゲットにしたレーザーを照射することで、皮脂の過剰分泌を抑制し、ニキビの改善などを目的とする治療です。4週に1度の間隔で、3回の施術を1クールとして推奨しております。
治療効果には個人差があり、際立った改善が見られない場合もあります。
- 2) 照射前に、顔の表面の脂を取り除く作業（脱脂）を、アセトンを使って行います。火傷防止のために必須の工程です。現在のところアセトンが原因で肌荒れを起こした症例はございませんが、お肌質によっては肌が荒れる可能性があります。照射中は照射部位を水で濡らしながら照射していきます。ハンドピースが押し付けられたあと、レーザーが1秒間程度発射され、肌の奥にチクチクとした痛みが生じます。ニキビの炎症が強い箇所は、痛みを強く感じる場合があります。連続照射でお痛みが辛い場合は、パワーを調節して対応します。
- 3) 治療後は肌が極度に乾燥したような『ごわつき』が出ます。ローション等で保湿をすることで、翌日には解消されます。赤みや軽い浮腫みが出る場合がありますが、通常の場合1~2日程度で改善します。長引く場合はクリニックへご連絡ください。
ニキビに照射した場合、一時的に炎症の再燃が起きることがあります。治療後7日目から起きることが多く、数週間程度続きます。再燃が強い場合はクリニックへご連絡ください。
翌日になっても真っ赤に腫れていたり、水疱や瘡蓋の形成など部分的に火傷の症状が疑われるような場合はすぐにご連絡ください。
- 4) 治療後当日から、洗顔、入浴、メイクが可能です（長時間の入浴はお控えください）。角質除去剤やスクラブの使用、美白化粧品（レチノール、AHA含有）の使用は1週間程度控えてください。治療期間中は日焼け止めと保湿剤を使用する必要があります。施術部位に赤みや腫れがある場合は、激しい運動、過度の飲酒、サウナ、入浴など体を熱する行為はお控えください。
- 5) 経過をみる目的で写真を撮影させていただきます。写真に関しては厳重に保管し、患者様との経過観察以外で無断使用することはありません。

[施術・治療の副作用や併発症（免責）]

- 1) 施術・治療には副作用や併発症（ざ瘡、毛囊炎、点状出血、感染症、紅斑、浮腫、水疱、瘢痕形成、色素脱失、長期の色素沈着等）が発生する可能性がございます。あらかじめご理解・ご同意ください。
- 2) 副作用や併発症が発生した場合には、状態の写真を撮影のうえで、当該写真のご送付とともに速やかに当院までご連絡ください。当院の指示に従い、診察が必要と判断された場合にはご来院ください。
- 3) 副作用や併発症が発生した場合の、当院における副作用や併発症に関する治療費については次のとおりです。
 - ・当院に過失が認められない場合：ご本人の負担
 - ・当院に過失が認められる場合：当院の負担（ただし、施術日から1週間以内に、状態の写真のご送付及びご連絡をいただけない場合や、当院のご指示にしたがっていただけない場合には、ご本人の負担となります。）
 - ・当院に故意又は重過失が認められる場合：当院の負担

以上の内容につき、納得理解しましたので、治療を受けることに同意いたします。